

カブドットコム証券株式会社
(コード番号: 8703 東証1部)
代表執行役社長 斎藤 正勝

2008年8月1日

オリジナル投資情報サービス「kabu.com投資情報局」のコンテンツ拡充
～マーケットアナリスト山田勉の既存コンテンツに加え、
藤本誠之、奥田正樹、臼田琢美の新コンテンツを追加。～

カブドットコム証券株式会社は、2008年8月1日（金）から、オリジナル投資情報サービス「kabu.com投資情報局」に、藤本誠之、奥田正樹、臼田琢美の新コンテンツを追加します。これにより、大手ネット証券で唯一、取引時間中に随時オリジナル投資情報を当社お客様向けにWEBや携帯およびkabu.studio™からの動画で無料配信している「kabu.com投資情報局」は、マーケットアナリスト山田勉に加えて新たに3人のコンテンツが追加され、さらに充実した内容となります。

■ 「kabu.com投資情報局」とは

「kabu.com投資情報局」とは、カブドットコム証券のお客さま向けに無料配信するオリジナル投資情報サービスです。大手ネット証券で唯一、取引時間中に随時オリジナル投資情報をお客様向けに無料配信している「kabu.com投資情報局」は、マーケットアナリスト山田勉を筆頭に、藤本誠之、奥田正樹、臼田琢美といった、テレビ・新聞・雑誌などにも登場している当社役職員が、日々のマーケット動向から投資手法や金融最新情報までを、カブドットコム証券のお客さま向けにわかりやすく解説する投資情報サービスです。「お客様の投資成績重視」を経営理念とするカブドットコム証券の「kabu.com投資情報局」を、日々の資産運用にぜひご活用ください。

■新コンテンツの追加にあたって～藤本誠之

『まいど、カブコムの相場の福の神こと、藤本誠之（ふじもと のぶゆき）です。個人投資家の皆さんに株式投資の魅力をお伝えし、成功のお手伝いをさせていただきたいと熱望し、カブドットコム証券に入社しました。株式投資の極意は「風が吹けば、桶屋が儲かる」だと考えています。個人投資家がこの風をつかむお手伝いをさせていただきたいと思います。毎朝、面白くて役に立つコンテンツを配信してまいりますので、よろしくお願いします。』
藤本誠之

藤本誠之（ふじもと のぶゆき）【プロフィール】

カブドットコム証券営業統括部マーケットアナリスト。自

称「相場の福の神」。1988年関西大学工学部電子工学科
卒業 口頭證券（口頭コードノマリ証券）入社 個人営業



十木。口元吐ガバ口元一ノイノル吐ガバハ社、四八白木を経て、機関投資家向けのバスケットトレーディング業務に従事。日興ビーンズ証券設立時より、設立メンバーとして転籍。2008年6月にマネックス証券を退職し、2008年7月カブドットコム証券入社、現在に至る。日本証券アナリスト協会検定会員。著書に『ニュースを半歩先読みして儲かる株を見つける方法』(アスペクト)など。日テレNEWS24『まーけっとeye』金曜日出演中。



■ 利用料・チャネル・アクセス

利用料	無料 (カブドットコム証券のお客さま向け)
チャネル	<p><u>Web</u>、<u>iモード</u>、<u>Yahoo!ケータイ</u>、<u>EZweb</u>、<u>AIR-EDGEPHONE</u>、<u>モバイル</u>、<u>Lモード</u>、<u>iチャネル</u>、<u>ガジェット</u>、<u>Vライブ</u>、<u>iPod</u></p> 
アクセス	<p>・会員ページから ・kabuマシーンから ・モバイル・携帯から</p> <p>【投資情報 → ニュース・レポート → kabu.com投資情報局】 【上部メニューお取引→関連情報→kabu.com投資情報局】 【投資情報・ニュース→投資情報局】</p> <p>・カブボードフラッシュ、カブボードフラッシュ90、カブボードチャートのティッカ表示</p>

■ 「kabu.com投資情報局」コンテンツ

コンテンツ名／担当者	更新	概要
kabuレター®／山田勉	毎営業日 寄付前	前日&海外市場を受けて、これだけは抑えておきたい当日の相場の考え方や投資戦略のヒント、着眼点・重要材料等をコンパクトに発信
マーケット最前線／山田勉	毎営業日 取引時間 を中心に 随時 1日 3～5本	5%ルール報告や景気指標をはじめ、ニュースや材料を読み解き隨時発信。マーケット情報を中心に、物色テーマ解説、個別銘柄情報、テクニカル情報、新興市場・IPO関連など多彩に。デイトレ・ワンポイント、引け後メモなども
業績サプライズ／山田勉	毎営業日 大引け後 夕方	決算情報・業績修正などからサプライズ情報をコンパクトに発信
当面の相場見通し／山田勉	随時	kabu.studio™ から当面の相場見通し（動画）をお届けします。 
ニュースを半歩 先読み術 ／藤本誠之	毎営業日 寄付前	毎朝の日経新聞から藤本が気になる記事・広告をピックアップして紹介。裏読み・先読み解説を行います。株式投資で儲ける極意は「風が吹けば、桶屋が儲かる」。その風をつかむお手伝いをします。
—	—	「三菱UFJ証券リサーチレポート」から、注目のレー

レーティングGO! ／奥田正樹	随时	イングやレポートを紹介。信用評価損益率の動向なども。
る～さ～！目線 ／臼田琢美	随时	投資信託から先物取引まで、ちょっと気になるマーケット情報や資産運用に関する様々な話題をお伝えします。信用取引などのテーマ毎のシリーズ連載も。

■ 「kabu.com投資情報局」執筆陣

執筆陣	プロフィール
山田勉	準大手証券にてディーラー、マーケットメイカー、マーケットアナリストとして十数年活躍。2004年5月、カブドットコム証券入社。1996年から2003年まで「かぶこ一ネット」にて、株式四方山嘶・業績修正・IPO関連情報などを発信するハンドルネーム「弁之助（委員長）」としても活動。『モーニングサテライト』『オープニングベル』（テレビ東京）、『マーケットウィナーズ』（BSジャパン）などに出演。著書に『世界一シンプルな投資戦略』（ダイヤモンド社）など。 「お客様の株式投資のナビゲータ役、コーチ役となれるよう尽力します。」（山田勉）
臼田琢美	カブドットコム証券常務執行役。大証・清算業務委員会委員。1966年大阪生まれ。証券会社、金融情報会社、年金運用会社を経て、カブドットコム証券の設立に従事。1996年ネット上の投資家コミュニティ「かぶこ一ネット（株式投資向上委員会）」を立ち上げる。「る～さ～！」は当時からのハンドルネーム。『モーニングサテライト』『オープニングベル』（テレビ東京）、『ブルームバーグTV』（毎週水曜11時頃）など、テレビ・ラジオ・雑誌・Web等に数多く出演/連載。著書に『株の世界の歩きかた』（日本経済新聞社）など。
奥田正樹	中堅証券会社入社後、株式部に配属。バブル期の「場立ち」を経験。「株式ディーラー、トレーダー」業務の後、個人営業、IT企画部署を経て、カブドットコム証券入社。現在に至る。インターネット上では「伏竜」のハンドルネームで「かぶこ一ネット」の「オンライントレードの騎士」を担当。日テレNEWS24『ま一けっとeye』火曜日・木曜日出演中。
藤本誠之	カブドットコム証券営業統括部マーケットアナリスト。自称「相場の福の神」。1988年関西大学工学部電子工学科卒業。日興證券（日興コーディアル証券）入社、個人営業を経て、機関投資家向けのバスケットトレーディング業務に従事。日興ビーンズ証券設立時より、設立メンバーとして転籍。2008年6月にマネックス証券を退職し、2008年7月カブドットコム証券入社、現在に至る。日本証券アナリスト協会検定会員。著書に『ニュースを半歩先読みして儲かる株を見つける方法』（アスペクト）など。日テレNEWS24『ま一けっとeye』金曜日出演中。

kabu.com投資情報局 - カブドットコム証券 - Windows Internet Explorer

https://s10.s10.kabu.co.jp/members/tradetool/igofice/

ファイル エディタ 表示 お気に入り(6) ツール ヘルプ

カブドットコム証券 わたしたちはMUFGです。

マイページ お取引 資産管理 入出金・入出庫 投資情報
個別銘柄情報 スクリーニング カブコール自動通知 ニュース・レポート ランキング 取引情報
投資情報局 QUICK ロイター 株式新聞 先物OP リサーチネット 三菱UFJ証券 その他 kabu.com投資情報局

文字のサイズ 小 中 大 ログアウト サイトマップ Q&A お問い合わせ

設定・申込 サポート 印刷 (このページの印刷)

お客様へのお知らせ履歴
・本誌1号(▲重要0件)
・パスワード変更のお願い…
・お取引関連通知

ピックアップサービス
カブボーデフラッシュ
カブボード
kabuマシーン
投資分析ツール
kabu.comPTS
スーパー証券口座

パーソナルメニュー 項目情報
お気に入り 追加 制除
お気に入り一覧

株式市況ニュース 最新
*1037 5社の業アフカの結果…
*1036 インサイダー取引の心…
*1031 〔付〕マーケットアバ…
*1031 2ティーピンネキト問題…
*1029 人気元の銘柄ルート選…

☆kabu.comPTS場況 07/30 08:13
kabu.comPTS時00分

△kabuレター 07/30 08:52
前日の下げ分を奪回か

◇マーケット最前線 07/30 08:40
◇ニュースを半歩先読み術 by相場の福の神 ソニーと松下

◇マーケット最前線 07/30 08:21
今朝の外資系証券14社動向(7/30)

◇◇ニュースを半歩先読み術 by相場の福の神 ソニーと松下
今朝の日経新聞から

まいど、「相場の福の神」とこと藤本誠之(ふじもと のぶゆき)です。

このコラムでは、毎朝の日経新聞から藤本が気になる記事・広告をピックアップして藤本流の裏読み・先読み解説を行います。

■家電大手明暗 ソニー純利益47%減 松下は86%増益 東京版 総合 3面

ソニーと松下電器産業の2008年の4~6月連結決算の発表の記事です。明暗がくっきり分かれ、ソニーは大幅減益、松下は大幅増益でした。株価は、ほぼこの内容を織り込んでいたようで、ここ3ヶ月間、ソニーの株価は軟調な値動きですし、一方松下は堅調な値動きでした。是非、28番の株価チャートの値動きを確認してください。その企業にとって良いニュースは出たから買い、悪いニュースが出たから売りといった投資方法は、どうしても後退りになってしまいかがちです。好材料でもその前に値上がりしていれば、上昇はし難いものです。逆に悪材料でも、その前に十分下がっていれば、悪材料出尽くしということで上がったりする場合があります。今回のソニー、松下のケースはどうなるか、注目ですね。特に松下は、最近好材料が続出しており、10月のパナソニックへの社名変更という大イベントを控えています。この大イベントの後、株価がどうなるんでしょうか?

関連銘柄 松下電器産業(6752)、ソニー(6758)

執筆者: カブドットコム証券

松下電器産業(6752)
ソニー(6758)

インターネット 100%

わたしたちはMUFGです。 MUFG